



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社 コピキタス
コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 勝大

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 長谷川 聡

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,144	120.8	30		8		42	
29年3月期第2四半期	518		176		177		196	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 38百万円 (%) 29年3月期第2四半期 201百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	4.04	
29年3月期第2四半期	18.87	

平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,105	2,626	84.3
29年3月期	2,900	2,658	91.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,617百万円 29年3月期 2,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,390	112.6	28		12		81		7.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社エーアイコーポレーション、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	10,426,000 株	29年3月期	10,414,300 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	45 株	29年3月期	45 株
----------	------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	10,422,584 株	29年3月期2Q	10,396,692 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,144,621千円、平成29年11月9日発表の通期業績予想に対し47.9%の達成率となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして従来の「コネクティビティ事業」、「組み込みソフトウェア事業」、「ソフトウェアサービス事業」に「ソフトウェアディストリビューション事業」を加え、4つのセグメントに変更いたしました。

「コネクティビティ事業」は、株式会社ユビキタスにおける、Internet of Things(モノのインターネット)向けを中心とした組み込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「組み込みソフトウェア事業」は、株式会社ユビキタスにおける、データベース関連、高速起動関連等のデバイス組み込み用ソフトウェアの単一製品の開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エイムにおける、組み込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、第1四半期連結会計期間より当社の連結子会社となった株式会社エーアイコーポレーションにおける、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。セグメント及び分野別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント及び分野別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	分野	当第2四半期連結累計期間		前第2四半期連結累計期間	
		売上高(注1) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注1) (千円)	売上割合 (%)
コネクティビティ事業(注2)		171,952	15.1	174,472	33.7
組み込みソフトウェア事業	データベース関連	56,175	4.9	56,506	10.9
	高速起動関連	123,479	10.8	99,090	19.1
	小計	179,654	15.7	155,596	30.0
ソフトウェアサービス事業		179,053	15.6	188,435	36.3
ソフトウェアディストリビューション事業		613,960	53.6	—	—
合計		1,144,621	100.0	518,504	100.0

(注1) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

(注2) サービス&ソリューション関連は、事業の一部譲渡に伴い、コネクティビティ事業に含めております。

■コネクティビティ事業

コネクティビティ事業の売上高は171,952千円(前年同四半期比1.4%減)、セグメント損失は53,193千円(前年同四半期は187,959千円の損失)となりました。

コネクティビティ事業の売上高はスマートエネルギー関連の案件等において「Ubiquitous Network Framework」「Ubiquitous Wi-SMART」等に関する受託開発売上を中心に売上を計上いたしました。また、車載機器関連の案件での「Ubiquitous Securus」の契約時一時金売上と「Ubiquitous Miracast」関連の追加ロイヤルティ等の売上を計上いたしました。その他デジタルイメージング、デジタルAV関連の既存顧客との間でロイヤルティ売上と受託開発売上、POS関連機器等で「Ubiquitous TPM Security」のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

■組み込みソフトウェア事業

組み込みソフトウェア事業の売上高は179,654千円(前年同四半期比15.5%増)、セグメント利益は51,382千円(前年同四半期比149.3%増)となりました。

データベース関連は、車載機器、産業機器等の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。

高速起動関連は、車載機器の既存顧客量産が堅調に推移するとともに今年度から量産に移行した新規顧客が立ち上がりロイヤルティ売上を獲得するとともに、OA機器や産業機器等の新規顧客からの契約時一時金と受託開発売上等を計上いたしました。引き続きカーナビゲーションシステム等車載向けの端末を中心に、複数社との間で大・中規模案件の研究開発、及び商品化に向けた新規案件の受注も含めた実装を継続しており、また、車載機器向けに加えて一般消費者への電子機器向けの評価等海外顧客の案件対応も進めております。

平成29年9月には、高速起動製品の最新版である「Ubiquitous QuickBoot R2.0」を10月より発売することを発

表いたしました。最新技術によるさらなる高速化を実現するとともに、顧客の裾野を広げるべく開発キットをLite/Pro/Automotiveの3種にラインナップ化し発売しております。

■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は179,053千円(前年同四半期比5.0%減)、セグメント損失は1,852千円(前年同四半期は14,205千円の損失)となりました。

ソフトウェアサービス事業は、既存顧客との各種受託開発売上、車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上し、堅調に推移いたしました。

■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は613,960千円、セグメント損失は4,055千円となりました。

株式会社エーアイコーポレーションの取り扱い製品のうちワイヤレス製品では、車載機器等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上や既存顧客との商流変更により売上高が減少し、営業外収益として受取補償金を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器等の新規又は既存顧客から「CodeSonar」(コンパイル時にバグを静的に検出することができる静的解析ツール)及び「Silver」(ECUのソフトウェア検証ツール)の年間ライセンス売上を獲得いたしました。

BIOS製品では、パーソナルコンピュータの既存顧客から「InsydeH20」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ドライバベースの次世代BIOS)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

その他、多数の取り扱い製品より、既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

平成29年8月には、ドイツのINCHRON社とリアルタイムシステム向けタイミング解析、検証ツール「INCHRON TS」の国内販売代理店契約を締結いたしました。

品質向上支援などのツール製品の一部は年間利用ライセンス契約により継続契約を獲得することにより収益の安定化につながるため、販売促進を重点的に行ってまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高1,144,621千円(前年同四半期比120.8%増)、営業損失30,657千円(前年同四半期は176,455千円の損失)、経常利益8,080千円(前年同四半期は177,290千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失42,109千円(前年同四半期は196,280千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、1,888,870千円(前連結会計年度比410,547千円減)となりました。その主な内訳は、現金及び預金1,130,890千円、売掛金414,692千円、有価証券199,961千円であります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、1,216,840千円(前連結会計年度比615,671千円増)となりました。その主な内訳は、のれん841,876千円、投資有価証券230,423千円であります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、384,839千円(前連結会計年度比182,524千円増)となりました。その主な内訳は、買掛金98,126千円、前受金95,011千円、未払金70,679千円であります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、94,661千円(前連結会計年度比54,939千円増)となりました。その主な内訳は、退職給付による負債47,383千円、資産除去債務30,470千円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、2,626,209千円(前連結会計年度比32,340千円減)となりました。その主な内訳は、資本金1,470,980千円、資本剰余金1,440,980千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年11月9日、通期の連結業績予想を修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,032,629	1,130,890
売掛金	218,547	414,692
有価証券	—	199,961
商品及び製品	—	6,393
仕掛品	20,488	36,197
前払費用	15,356	65,118
繰延税金資産	3,748	23,224
その他	8,647	12,391
流動資産合計	2,299,418	1,888,870
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	526	1,028
工具、器具及び備品(純額)	1,011	3,320
車両運搬具(純額)	1,495	1,246
有形固定資産合計	3,033	5,596
無形固定資産		
ソフトウェア	9,112	12,955
のれん	415,338	841,876
無形固定資産合計	424,451	854,832
投資その他の資産		
投資有価証券	124,822	230,423
関係会社株式	—	10,000
差入保証金	41,501	56,209
繰延税金資産	2,876	22,927
その他	4,483	36,851
投資その他の資産合計	173,683	356,411
固定資産合計	601,169	1,216,840
資産合計	2,900,587	3,105,710

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,043	98,126
未払金	76,440	70,679
未払費用	19,510	33,694
未払法人税等	39,476	44,110
未払消費税等	11,296	31,082
前受金	32,400	95,011
その他	10,146	12,134
流動負債合計	202,314	384,839
固定負債		
繰延税金負債	14,471	16,808
退職給付に係る負債	—	47,383
資産除去債務	25,251	30,470
固定負債合計	39,722	94,661
負債合計	242,037	479,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,466,547	1,470,980
資本剰余金	1,436,547	1,440,980
利益剰余金	△289,759	△331,868
自己株式	△52	△52
株主資本合計	2,613,283	2,580,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,970	37,830
その他の包括利益累計額合計	33,970	37,830
新株予約権	11,295	8,339
純資産合計	2,658,549	2,626,209
負債純資産合計	2,900,587	3,105,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	518,504	1,144,621
売上原価	276,314	587,671
売上総利益	242,190	556,949
販売費及び一般管理費		
役員報酬	46,108	50,349
給料及び手当	136,439	214,280
法定福利費	21,291	36,317
退職給付費用	—	6,930
広告宣伝費	10,343	4,620
のれん償却額	51,917	105,078
不動産賃借料	14,088	27,397
支払手数料	39,055	66,905
研究開発費	57,065	22,760
その他	42,337	52,965
販売費及び一般管理費合計	418,645	587,606
営業損失(△)	△176,455	△30,657
営業外収益		
受取利息	1,767	31
受取配当金	671	671
受取補償金	—	35,948
為替差益	—	2,026
雑収入	127	60
営業外収益合計	2,566	38,738
営業外費用		
支払利息	151	—
為替差損	3,251	—
営業外費用合計	3,402	—
経常利益又は経常損失(△)	△177,290	8,080
特別利益		
新株予約権戻入益	577	—
特別利益合計	577	—
特別損失		
減損損失	1,071	651
投資有価証券売却損	1,800	—
特別損失合計	2,871	651
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△179,584	7,429
法人税、住民税及び事業税	11,736	37,521
法人税等調整額	4,959	12,018
法人税等合計	16,696	49,539
四半期純損失(△)	△196,280	△42,109
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△196,280	△42,109

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△196,280	△42,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,028	3,860
その他の包括利益合計	△5,028	3,860
四半期包括利益	△201,309	△38,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△201,309	△38,249

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△179,584	7,429
減価償却費	8,190	5,123
のれん償却額	51,917	105,078
受取利息及び受取配当金	△2,439	△741
支払利息	151	—
投資有価証券売却損益(△は益)	1,800	—
減損損失	1,071	651
売上債権の増減額(△は増加)	170,081	30,287
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,766	△18,119
前払費用の増減額(△は増加)	6,330	△11,192
営業債務の増減額(△は減少)	△12,686	△15,890
未払金の増減額(△は減少)	24,659	△50,474
未払費用の増減額(△は減少)	△3,719	△5,525
未払又は未収消費税等の増減額	△1,365	19,577
前受金の増減額(△は減少)	3,012	602
預り金の増減額(△は減少)	△2,183	△899
その他	△1,413	△5,480
小計	67,586	60,429
利息及び配当金の受取額	2,480	741
利息の支払額	△151	—
法人税等の支払額	△8,001	△32,444
法人税等の還付額	2,007	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,922	28,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額(△は増加)	△55	△199,961
有形固定資産の取得による支出	△1,134	△257
無形固定資産の取得による支出	△13,094	△7,608
無形固定資産の売却による収入	—	0
定期預金の預入による支出	△400	—
定期預金の払戻による収入	2,885	1,213
投資有価証券の取得による支出	△22,010	△100,000
投資有価証券の売却による収入	21,200	10
子会社株式の取得による支出	△620,032	△629,236
貸付金の回収による収入	—	880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△632,642	△934,960
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△59,844	—
株式の発行による収入	9,568	5,908
自己株式の取得による支出	△52	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,328	5,908
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,251	△200
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△622,299	△900,526
現金及び現金同等物の期首残高	1,363,950	2,029,002
現金及び現金同等物の四半期末残高	741,650	1,128,476

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。